

6月号

キャリア
新聞



令和6年5月25日
(土)

訓練放送の前から地域住民が公園に集まり、防災意識の高さを感じた。高齢者や他国籍の方も多く、小さなお子様を抱っこした方やペット同行避難をされている方もおり、想像を上回る参加人数だった。避難場所への道は思った以上に傾斜があり、若い方でも山頂まで登ることが困難な中、高齢者は杖をつきながら最後まで登り切った。会長の高橋さんが前もって苔を除去していたり、木を切ったりしていたため、安全に上がることができた。普段から避難経路の確認や清掃活動が必要だと感じた。



オクサロン

令和6年5月24日(金)

奥白井谷の【オクサロン】へ。パラコード（パラシュートコード）の編み方講習。色がきれいと喜んでいたら。編んであるパラコードを一瞬でほどいて見せると「私もしてみたい！」とやる気満々！手にしびれがある方も一生懸命編んだりほどいてみたりを繰り返していた。カラビナも用意していたので「もしも」の為にと「いつも」カバンに着けておく！と喜んでいただいた。認知症予防にもいいね！や昔こういう編み方をしたことがあると会話も弾んでいた。



茶話会

家具転倒防止講座

5月30日
(木)



4月17日の豊後水道地震のこともあり、「お仏壇のものが落ちないようにゴムを敷いてみた」「寝室に靴やヘルメットを置いてある」など防災に対する意識が更に高まったように感じる。今回の家具転倒防止については、安全な寝室の話や道具を買わなくても段ボールなどで代用できることなどに聞き入っていた。



茶話会

特殊詐欺に騙されない！

4月25日
(木)

宇和島市市民課から二宮みささんに来ていただき、『悪質商法に備える』のお話をしてもらった。参加者の中には、携帯電話に送られてきた詐欺メールを開いてしまった方や、登録しようとした方など詐欺は身近にあると感じた。



城南中学校防災講座

※令和6年度体験型防災プログラム業務

令和6年5月23日(木) 第1回

城南中学校に出前防災講座。2年生を対象に『なまずの学校』を実施。紙芝居方式の防災ゲームということもあり、子ども達は楽しみながらも真剣に取り組んでいた。なまずの学校は、手元にアイテムカードがあり、身近にあるものから免許や使い方を知らないと思えないものまであり、班の中で「これはこういう風に使える」「これは自分たちでは使えない」など意見を出し合いながらカードを選んでいった。普段ゴミを入れる袋も、火事の際には水を運べる。ラップやガムテープにはメッセージが書ける。など普段とは違う使い方を知り、いろいろなアイデアが出ていた。子ども達からは、「今日学んだことを活かしていざという時に動ける人間になりたい！」という感想があった。



令和6年6月17日(月) 第2回

今回は「災害時のトイレについて」「防災ポトルワークシヨップ」「非常持ち出し袋について」を3つの教室に分かれて行った。災害時の簡易トイレの使い方や在宅避難でのトイレの活用方法など、実際に凝固剤・ペットシート・新聞紙を使い違いを体験してもらった。防災ポトルワークシヨップは、百円均一で揃えたアイテムを3つ選んでもらった。中身が3つでは十分ではなく、自宅に持ち帰り「自分に必要なもの」を追加で入れ、家族分も用意することを勧めた。

非常用持ち出し袋は、「最低でもこれだけが必要」というものを覚えてもらい、その後学校においてある生徒の持ち出し袋の中身を確認をした。確認してみると、賞味期限が1年以上過ぎているものもあり、ローリングストックについての話もした。

生徒からは、「こんな防災なら楽しい」「防災講座はいつも難しかったが楽しく学ぶことができた」という感想があった。



吉田中学校防災講座

令和6年6月19日(水)

吉田中学校へ防災とボランティア講座へ。はじめに、平成30年7月豪雨について短くまとめた動画を見てもらい、その後「ボランティアについて」の講話を行った。講話の後、災害時のトイレの活用方法と段ボールトイレ作り、災害時のオーラルケアについて体験してもらった。今回は西条市から安心堂西条営業所の木藤さんと吉田町の防災士の方にお手伝いいただき、段ボールトイレを作成。災害時のトイレ講座では実際に凝固剤とペットシート、新聞紙での吸収の違いの体験に、興味津々。簡易トイレを用意している家庭も多く、意識の高さを感じた。



災害時のオーラルケアは、普段の歯磨きの大切さと早目の治療について知ってもらい、災害時には水は貴重でペットボトルのキャップ1杯で歯みがができることを体験した。また、歯ブラシ以外のケア用品も見てもらい、歯みがきシートの味に喜んでいった。感想でも一番オーラルケアについての良い印象が多かった。

団体紹介

災害NPO宇和島7・7

災害NPO宇和島7・7は、

・災害時における破損した家具の搬出及び家屋の周辺や床下の土砂出しなど、家屋の復旧作業

・宇和島市社会福祉協議会との連携による作業をされている団体です。

1月1日に発生した能登半島地震の災害支援にも入れられ活躍されました。

また、うわじまグランマさんの事業の「女性防災リーダー育成事業」の中で、アシスト瓦作りの講師も務められました。



公式 LINE

特定非営利活動法人
宇和島 NPO センター
〒799-3703
愛媛県宇和島市吉田町小堀甲 71-1
0895-49-3563
info@uwajima-npo-center.jp



賛助会員募集中